

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/07/16	40304	バクスター株式会社	該当なし	アプロチニン液	ウシ肺	ウルグアイ、米国又はニュージーランド	有効成分・添加物	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/16	40305	バクスター株式会社	該当なし	ヘパリンナトリウム	ブタ腸	該当なし	製造工程	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/16	40306	バクスター株式会社	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫グロブリン	人血清アルブミン	人血漿	米国	添加物	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/16	40307	バクスター株式会社	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/21	40308	清水製薬株式会社	インスリン亜鉛水性懸濁注射液、インスリン水性懸濁注射液、無晶性インスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なブタの膵臓	オランダ、フランス	有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/21	40309	清水製薬株式会社	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナトリウム	健康なブタの腸粘膜	ブラジル	有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/21	40310	清水製薬株式会社	インソフェンインスリン水性懸濁注射液、インスリン亜鉛水性懸濁注射液、インスリン注射液、プロタミンインスリン亜鉛水性懸濁注射液、結晶性インスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なウシの膵臓	アメリカ、カナダ	有効成分	無し	無し	有り			
2004/07/21	40311	アラガン株式会社	A型ポツリヌス毒素	A型ポツリヌス毒素	A型ポツリヌス菌		有効成分	無し	有り	無し			
2004/07/21	40312	アラガン株式会社	A型ポツリヌス毒素	人血清アルブミン	人血液		添加物	無し	無し	無し			
2004/07/21	40313	アラガン株式会社	A型ポツリヌス毒素	ヒツジ(血液)	ヒツジ(血液)	米国、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/21	40314	アラガン株式会社	A型ポツリヌス毒素	ウシ(心臓、血液、乳、骨格筋、膵臓)	ウシ(心臓、血液、乳、骨格筋、膵臓)	米国、オーストラリア、ニュージーランド、アルゼンチン、ブラジル、ウルグアイ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/21	40315	ワイス株式会社	ストレプトキナーゼ・ストレプトドルナーゼ	ストレプトドルナーゼ	Streptococcus hemolyticus H46A株	生物由来原料基準に該当せず	有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/21	40316	ワイス株式会社	ストレプトキナーゼ・ストレプトドルナーゼ	ストレプトキナーゼ	Streptococcus hemolyticus H46A株	生物由来原料基準に該当せず	有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/22	40317	三菱ウェルファーマ株式会社	アプロチニン製剤	アプロチニン液	ウシ肺	米国、ウルグアイ、ニュージーランド	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 20040219-0020 (Newsday.com, 2004/02/05)	イタリアでBSEと診断されたウシのうち、2頭において従来のPrP ^{Sc} とは異なる特徴を示した。プロテアーゼ耐性プリオン蛋白質が認められ、生化学的にも病理学的にもsporadicCJDの所見と類似していた。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail, 20040612-0060 (The Veterinary Laboratories Agency(UK); Veterinary Record, Vol.154(24), 766-767)	ウシの原因不明の神経疾患(若い雌牛の部分的な脚の麻痺)に関する報告。TSE、各種ウイルス等は陰性であった。
2004/07/22	40318	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子	血液凝固第Ⅳ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/5136/03; 11/20, 2003	EMEAのCPMPは、変異性クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)のリスクに関する血漿由来医薬品の製造工程の調査に関する審議文書を公表した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	BLOOD TRANSFUSION INCIDENT INVOLVING vCJD, Department of Health (UK) 2003.12.17	英国で、輸血により感染したと考えられるvCJDの初の症例が確認されたが、供血者と受血者の因果関係は証明されていない。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
2004/07/23	40319	ノボノルディスクファーマ株式会社	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)	ブタ膵臓由来トリプシン	ブタ膵臓(抽出物)	該当しない	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/23	40320	ノボノルディスクファーマ株式会社	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)	ウシ新生仔血清	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/23	40321	ノボノルディスクファーマ株式会社	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)	ウシ胎仔血清	ウシ血液	ニュージーランド、米国又はカナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/23	40322	ノボノルディスクファーマ株式会社	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)	エプタコグ アルファ(活性型)(遺伝子組換え)	該当しない	有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/23	40323	山之内製薬株式会社	パミテプラーゼ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/23	40324	山之内製薬株式会社	パミテプラーゼ(遺伝子組換え)	トランスフェリン	ウシ血液	オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/23	40325	山之内製薬株式会社	パミテプラーゼ(遺伝子組換え)	インスリン	ウシ膵臓	オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/23	40326	山之内製薬株式会社	パミテプラーゼ(遺伝子組換え)	CHO細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/14	40327	全業工業株式会社	リツキシマブ(遺伝子組換え)	フェツイン	ウシ血清由来	カナダ、米国、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/24, 2003 (Washington Post 12/23, 2003; USDA 12-25 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認された。
2004/07/14	40328	全業工業株式会社	リツキシマブ(遺伝子組換え)	D-ガラクトース	ウシ母乳	米国	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/24, 2003 (Washington Post 12/23, 2003; USDA 12-25 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認された。
2004/07/14	40329	全業工業株式会社	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血清	カナダ、米国、ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/24, 2003 (Washington Post 12/23, 2003; USDA 12-25 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認された。
2004/07/14	40330	全業工業株式会社	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプトン	ウマの脾臓、豚、ウシの心臓、脾臓及びブタのラードウォーターをブタのパンクレアチン及びペプシンで処理したもの	ウシの原産国：米国	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/24, 2003 (Washington Post 12/23, 2003; USDA 12-25 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認された。
2004/07/26	40331	日本製薬株式会社	乾燥人血液凝固第Ⅷ因子複合体	血液凝固第Ⅷ因子複合体	人血液	日本	有効成分	有り	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病 クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly; vol.13 No.51, 2003/12/18 British Medical Journal, 2004; 328(7432): 118-119	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。 2003年12月に世界で初めて輸血によるvCJDの感染の可能性のある症例が英国で報告されたことから、今後の感染リスクを最小限にとどめるための対策の提言。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 411-412	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 417-421と422-428の論文に対するコメント。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press release, 2004.03.16	vCJD伝播リスクの予防措置として、1980年以降英国で輸血経験のある人は、供血を禁止する。(2004/04/5から施行)
											レトロウイルス感染	Transfusion 2002; 42(7), 886-891	サル泡沫状ウイルス(SFV)感染者からの輸血を受けた4事例について、感染伝播は確認されなかった。
											ウエストナイルウイルス感染	CDC MMWR, 53(13); 281-284, 2004.4.9	輸血後WNV感染が認められたことについて、WNV感染者の80%は無症候であり、低濃度の場合はNATスクリーニングをすり抜ける可能性がある。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC Infectious Diseases Testimony, 2004.2.24	CWDと米国のvCJD患者との因果関係は認められなかったが、ヒトプリオンタンパク質がCWD関連プリオンによって病原性プリオンタンパク質に変換されたという研究報告もある。米国におけるCWDは現在は地域が限定されているが、汚染地域が広がることが懸念されている。
											G型肝炎	AABB Weekly Report, 2004; 10(6), 1-2	オーストラリアで、1990年にHCVスクリーニング検査陽性だった数例の献血者に対し、献血停止の措置をとらなかったことについて。
2004/07/26	40332	富士製薬工業株式会社		ヘパリンナトリウム	ブタの腸粘膜	中国、ブラジル	有効成分	無し	無し	無し			
2004/04/26	40333	持田製薬株式会社	日本薬局方	ヘパリンナトリウム注射液	日局ヘパリンナトリウム		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/26	40334	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ	ウシ血清	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/29, 2003 (OIE 12/29, 2003; USDA 12/29 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認されたことについて、追跡調査結果。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 5/18 2004 (National Science Foundation, 5/12 2004)	CWDに感染した動物の屍骸や排泄物で汚染された環境を介して、CWVが伝播する可能性がある。
2004/07/26	40335	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ	インターフェロンベータ	ヒト線維芽細胞		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/26	40336	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ	インスリン	ウシ膵臓	米国	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/29, 2003 (OIE 12/29, 2003; USDA 12/29 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認されたことについて、追跡調査結果。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February 7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 5/18 2004 (National Science Foundation, 5/12 2004)	CWD②感染した動物の屍骸や排泄物で汚染された環境を介して、CWVが伝播する可能性がある。
2004/07/26	40337	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	インターフェロンアルファ(BALL-1)	ヒトリンパ芽球細胞		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/26	40338	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ふ化鶏卵で増殖させたセンダイウイルス	ふ化鶏卵		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/26	40339	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	マウスハイブリドーマ由来モノクローナル抗体	マウス脾臓		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/26	40340	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ハムスターの皮下で増殖させたヒトリンパ芽球細胞	ハムスター		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/26	40341	持田製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ウシ胎仔血清	ウシ胎仔血液	オーストラリア	製造工程	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED 12/29, 2003 (OIE 12/29, 2003; USDA 12/29 2003)	米国ワシントン州で飼育されていたホルスタイン種ウシ1頭が米国で初めてBSEとして確認されたことについて、追跡調査結果。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 422-428	カニクイザルに、BSEに感染したカニクイザルの脳組織を静注及び経口で投与したところ、経口に比して静注の潜伏期間は短かった。末梢組織からのさらなるヒトへの感染を回避するために、vCJD患者血液を輸血された可能性のある症例に対しては、原発性vCJDと同じ予防策を適用すべきである。また、PrPresの分布は他の部位と比較して扁桃に多く、扁桃が生検スクリーニングの第一選択組織と判断すべきであると示唆された。
2004/07/28	40342	ゼリア新薬工業株式会社		結核菌熱水抽出物	Z-100原液		有効成分	無し	無し	有り	クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED, 5/18 2004 (National Science Foundation, 5/12 2004)	CWD②感染した動物の屍骸や排泄物で汚染された環境を介して、CWVが伝播する可能性がある。
2004/07/27	40343	日本オルガノン株式会社	ダナバロイドナトリウム	ダナバロイドナトリウム	ブタの小腸粘膜		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/27	40344	日本オルガノン株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン、胎盤性性腺刺激ホルモン	①下垂体性性腺刺激ホルモン②胎盤性性腺刺激ホルモン	①更年期婦人尿②妊婦尿		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/27	40345	アベンティスファーマ株式会社	ベブシン処理人免疫グロブリンG	ベブシン	ブタの胃		製造工程	無し	無し	有り			
2004/07/27	40346	アベンティスファーマ株式会社	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストラリア	有効成分	有り	有り	無し	アメリカトリパノソーマ症(シャーガス病)	ProMED 20031123-0020 (New York Times, 11/22)	米国輸血患者が不顕性感染している可能性がある、と専門家が指摘
											クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/28	40347	ゼリア新薬工業株式会社		全卵液	全卵液	日本	製造工程	有り	無し	有り	インフルエンザ	WHO/CSR/don/2004_1_13	ヒトから採取した検体にトリインフルエンザA(H5N1)株が確認された。
											インフルエンザ	ProMED 20040112-0040 (Reuters news alert, 1/12)	山口県が1月12日、トリインフルエンザにより6000羽のニワトリが死亡したと発表した。
											インフルエンザ	共同通信	京都府は3月7日、丹波町と園部町でカラスの屍骸からトリインフルエンザウイルスを検出したと発表した。
2004/07/27	40348	ヤンセンファーマ株式会社	ムロモナブーCD3	ムロモナブーCD3	マウス腹水		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/27	40349	ヤンセンファーマ株式会社	ムロモナブーCD3	ウシ胎仔血清	ウシ血液	アメリカ合衆国またはカナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/27	40350	ヤンセンファーマ株式会社	ムロモナブーCD3	ウマ血清	ウマ血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/28	40351	日本ケミカルリサーチ株式会社	ミリモスチム	ヒト血清アルブミン	ヒト血液		添加物	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/28	40352	日本ケミカルリサーチ株式会社	ミリモスチム	ミリモスチム	ヒト尿	中国	有効成分	有り	無し	無し	コロナウイルス	Nature Medicine, vol.10(4), 368-373	4番目のコロナウイルスとして、HCoV-NK63が同定された。呼吸器疾患に罹患した患者からHCoV-NL63が検出された。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											重症急性呼吸器症候群	Br J Ophthalmol, 2004; 88: 861-863	SARS感染初期にサンプリングされた涙液から、SARSコロナウイルスが検出された。
2004/07/29	40353	大塚製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	抗IFN- α モノクローナル抗体	マウスハイブリドーマ		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/29	40354	大塚製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ウシ胎児血清	ウシ血液	アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/29	40355	大塚製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ハムスター(ヒトリンパ芽球細胞を皮下で増殖)	ハムスター		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/29	40356	大塚製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	抗ハムスター胸腺細胞ウサギ抗血	ウサギ血液		製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/29	40357	大塚製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	インターフェロンアルファ(BALL-1)	ヒトリンパ芽球細胞株		有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/29	40358	大塚製薬株式会社	インターフェロン アルファ(BALL-1)	ふ化鶏卵(センダイウイルスを増)	鶏卵		製造工程	有り	無し	無し	インフルエンザ	WHO/GSR/don/2004_02_01	ベトナムで姉妹がトリインフルエンザにより死亡した。感染伝播のルートは判明できなかった。
											インフルエンザ	The LANCET, 2004; 363: 587-593	2003年3月1日オランダ農業省はトリインフルエンザA型(H7N7)集団感染に対する措置として、全家禽と家禽関連生産物の輸出禁止を発表した。
											インフルエンザ	The New England Journal of Medicine, Vol.350, No.12, 1179-188	トリインフルエンザ患者10症例の臨床所見等について、ヒト間の感染についての知見は得られていない。
											インフルエンザ	www.cdc.gov/flu/avian	北米で起こったトリインフルエンザA型(2004年カナダ:H7N3、2002年アメリカ:H7N2)は、アジアで起きたH5N1とは明確に区別され、重篤な症状に至らなかった。
2004/07/29	40359	バクスター株式会社	活性化プロトンピン複合体濃縮製剤	ヘパリンナトリウム	ブタ腸	該当なし	添加物	無し	無し	無し			
2004/07/29	40360	バクスター株式会社	加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	人血漿	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/29	40361	バクスター株式会社	活性化プロトンピン複合体濃縮製剤	乾燥人血液凝固第Ⅷ因子阻害物質補正活性複合	人血漿	米国	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/29	40362	バクスター株式会社	人血清アルブミン	ヘパリンナトリウム	ブタ腸	該当なし	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/29	40363	バクスター株式会社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	人血漿	米国	有効成分	有り	有り	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	THE LANCET 2004; vol.363, February7, 417-421	英国で輸血によるvCJD感染の可能性を示す症例が1例確認された。
2004/07/29	40364	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	遺伝子組換えチャイニーズハムスター卵巣細胞株	該当なし	有効成分	無し	有り	無し			
2004/07/29	40365	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	インスリン(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用)	ウシ膵臓	米国	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/29	40366	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	培養補助剤(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用)	ウシ血液	米国	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/29	40367	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血漿	米国	添加物	無し	有り	無し			
2004/07/29	40368	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	アプロチニン	ウシ肺	ニュージーランド	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/29	40369	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	米国	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/29	40370	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用)	ウシ血液	オーストラリア	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/29	40371	バクスター株式会社	ルリオクトコグアルファ(遺伝子組換え)	培養補助剤(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用)	ウシ肝臓	米国又はカナダ	製造工程	無し	有り	無し			
2004/07/26	40372	欠番											

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2004/07/30	40373	アボット・ジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	バリビズマブ(遺伝子組換え)	-	ドイツ	有効成分	無し	無し	無し			
2004/07/30	40374	アボット・ジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	マウスミエローマ細胞	マウス培養細胞株	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/30	40375	アボット・ジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	トランスフェリン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/30	40376	アボット・ジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	リポ蛋白質	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/30	40377	アボット・ジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2004/07/30	40378	アボット・ジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	濃縮リビッド	羊毛	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			